

***** 平 安 *****
***** 第50号 *****
=== 平成23年12月1日 ===

林野庁 近畿中国森林管理局
京都大阪森林管理事務所メールニュース

◇-----◇
(目次)

1. 11月のニュース

- (1) JICA研修「持続可能な森林経営の実施手段の強化」の研修生が来所
- (2) 「南丹・京丹波木材まつり2011」に出展
- (3) 北白川小学校による体験学習を銀閣寺山国有林で受入
- (4) JICA地域別研修「コンゴ盆地周辺国森林保全研修」の研修生が来所
- (5) 箕面国有林「オオクワガタの棲める森づくり」箇所での植樹祭を実施
- (6) 低コスト造林現地見学会を開催
- (7) 箕面市立「ひがし幼稚園」「なか幼稚園」の「製作展」に木工教室コーナーを出展
- (8) 舞鶴労働基準監督署との合同パトロールを実施
- (9) 「ニッセイ井手の森育樹活動」を開催

2. 12月の予定

1. 11月のニュース

- (1) JICA研修「持続可能な森林経営の実施手段の強化」の研修生が来所

11月2日(水曜日)に、JICAによる集団研修「持続可能な森林経営の実施手段の強化」の一環として、ブルキナファソ、カンボジア、中国、エクアドル、ガーナ、インド、パプアニューギニア、マケドニアの研修生計12名が当所を来訪しました。同研修は、持続可能な森林経営を実践するためのプログラム策定とその実施強化を図るため、基準・指標に基づく森林資源のモニタリングの実施及び参加型手法に基づいた国家的森林プログラムの策定及び提案書作成に係る知識及び技術を習得させることを目的とされています。

当日は、国有林の成立や当所の概要、最近の主要取組などについて説明を行い、その後、バスにて、現地視察を行いました。鞍馬山国有林で「京都古事の森(複層林施業)」、防鹿柵の設置状況などを、高台寺山国有林でカシノナガキクイムシ被害対策や「世界文化遺産貢献の森林」としての森林施業などを視察しました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231102JICA/jizoku_sinrin.html

- (2) 「南丹・京丹波木材まつり2011」に出展

11月3日(木曜日)に、南丹市美山町の「南丹市立宮島小学校グラウンド」で開催された「南

丹・京丹波木材まつり2011」（「美山ふるさとまつり」と併催）に、当所からブース出展を行いました。ブースでは、管内概要等の配布、パネルの展示、モックン（※小枝を使ったアクセサリ）等の作成を行い、当所からは、外山所長、片山上席調整官、小畑総務調整官、山口宮津森林官の4名が参加しました。

「南丹・京丹波木材まつり」は、環境に優しい木材利用を推進する「木づかい推進月間」にあわせ、南丹地域の林業活性化と地域材の利活用を促すための取組の一環として開催されるもので、当所からの出展は、今回で4回目となります。

当日は天候にも恵まれ、同フェスタには地元南丹市、亀岡市、京都市等から約3500の方が訪れました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231103nantan_sinkouten/mokuzaimaturi.html

（3）北白川小学校による体験学習を銀閣寺山国有林で受入

平成23年11月8日（火曜日）、銀閣寺山国有林において、北白川小学校3年生約70名による体験学習（植樹体験）を実施しました。

外山所長の挨拶の後、林内の歩道を10分程度登り、長谷川氏（大文字保存会所属）による植樹指導を受け、職員等の指導のもと、枯れ葉を除き腐葉土を掘り起こしながらマツの苗木を一本一本不慣れな手つきで木の根や石に悪戦苦闘しながらも、抵抗性マツ120本を植付することができました。今回の他体験学習には、外山所長、高山流域管理調整官、藤本管理主幹、長谷川綉二氏（大文字保存課所属）、浦崎利明氏（財団法人京都市森林文化協会所属）が技術指導にあたりました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231108ginkaku_syokuju/kitasirakawasyou.html

（4）JICA地域別研修「コンゴ盆地周辺国森林保全研修」の研修生が来所

11月10日（木曜日）に、JICAによる地域別研修「コンゴ盆地周辺国森林保全研修」の一環として、コンゴ盆地周辺諸国5ヶ国（カメルーン、中央アフリカ、赤道ギニア、コンゴ共和国、ガボン）の研修生14名が当所を来訪して、高台寺山国有林の視察を行いました。

今回の研修は、我が国における森林保全・管理の取組を踏まえて、自国への適用方法を検討することを目的としています。当所では、「国有林の管理」をテーマとして視察して頂きました。当日は、外山所長より当所の管内概要と最近の主な取組について説明を行い、その後、高台寺山国有林に移動し、東山山頂公園から清水寺までの林内を視察して頂きました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231110JICA_kongo/kongo.html

（5）箕面国有林「オオクワガタの棲める森づくり」箇所植樹祭を実施

11月16日（水曜日）、箕面国有林において、箕面森林環境保全ふれあいセンター及び当所の主催により、「オオクワガタの棲める森づくり」の植樹祭を実施しました。昨年は5月に多くの関係者や市民の参加を得て実施しましたが、今年度は、「国際森林年」の年でもあり、また、多くの苗木生育申込者方々に参加をしていただくため、秋の平日と日曜日に実施することにしました。平日にもかかわらず、明治の森箕面自然休養林管理運営協議会から8団体17名の協力得ることが出来ました。さらには苗木育成協力者4名（NALC（ナルク）所属）にも参加してい

ただきました。局所職員は8名がスタッフとして参加しました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231116minoo_ookuea/syokujusai.html

(6) 低コスト造林現地見学会を開催

平成23年11月9日（水曜日）に、鞍馬山国有林において、低コスト造林現地見学会を行いました。参加者は民間事業者、研究機関、行政機関などから20名、所からは12名が参加しました。

低コスト造林とは、普通苗よりも初期成長が早いセラミック苗、コンテナ苗を植付すると、下刈を必要とする期間が短くなるため（通常5、6年かかるものが3年程度に）、経費削減となり、低コストで植林ができます。しかし、普通苗に比べてセラミック苗、コンテナ苗が当所管内ではあまり普及していないことから、普及・啓発を目的に今回の現地見学会を開催しました。

参加者には、セラミック苗、コンテナ苗の特性について説明を受けた後、植栽記を用いてそれぞれの苗を一人二本ずつ植栽していただきました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231112teikosuto_zorin/seramikkuunae.html

(7) 箕面市立「ひがし幼稚園」「なか幼稚園」の「製作展」に木工教室コーナーを出展

11月19日（土曜日）に箕面市立「ひがし幼稚園」、11月20日（日曜日）には箕面市立「なか幼稚園」で開催された「製作展」に、当所より、木工教室コーナーを出展しました。「製作展」では、園児達の作品展示と木工教室コーナーが設定され、園児達は自然素材を使って自由な工作に親子で取り組みました。

「ひがし幼稚園」には、当所から片山上席調整官、今井業務調整官、岡本箕面森林官の3名、環境保全ふれあいセンターから清水所長、本田自然再生指導官の2名、大阪森林インストラクター会から3名、箕面レク森協議会から1名、計9名のスタッフで運営に当たり、園児と保護者あわせて140名の方に、参加していただきました。

また、「なか幼稚園」では、当所から高山流域管理調整官、高津治山調整官、斉藤係員の3名、環境保全ふれあいセンターから國永自然再生指導官、大阪森林インストラクター会から2名、箕面レク森協議会から3名、計9名のスタッフで運営に当たり、園児と保護者あわせて200名の方に、参加していただきました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231119_20_minooyoutien/mokkoukousitu.html

(8) 舞鶴労働基準監督署との合同パトロールを実施

11月24日（木曜日）に、舞鶴労働基準監督署との共催により、舞鶴市 大谷国有林において合同パトロールを実施しました。当日は、舞鶴労働基準監督署より、株本労働基準監督官が、当所より、片山上席調整官（主任安全管理者）をはじめ安全衛生委員外6名が参加しました。

合同パトロールでは、大谷国有林60林班において、請負事業者が実行中の製品生産事業及び造林事業（保育間伐（活用型））箇所の点検を行いました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231124roukisyo/goudoupatororu.html

(9)「ニッセイ井手の森育樹活動」を開催

11月26日(土曜日)に、京都府綴喜郡井手町にある山吹山国有林の分収造林地において、“ニッセイの森”友の会及び(公財)ニッセイ緑の財団の主催により「ニッセイ井手の森育樹活動」が開催されました。今年度は全国の2カ所で植樹、11カ所で育樹活動が計画されており、そのうちの1カ所がニッセイ井手の森での育樹活動です。当該分収造林地は、平成7年度にニッセイ緑の財団と契約を締結したもので、面積は2.92haでヒノキ、サクラ、ケヤキ等が植栽されており、植栽後十数年経過したことから、今回、育樹活動としてヒノキの枝払いを実施することになったものです。

当日は、“ニッセイの森”友の会会員や一般参加者ら総勢54名の参加があり、当所からは、片山上席調整官、今井業務調整官、藤本管理処分主幹、八田森林官の4名がスタッフ等として参加しました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231126nissei/idenomori.html

2. 12月の予定

- 12月 3日(土) 箕面クリーン作戦
- 12月 8日(木) JICA(インド研修生)受入
- 12月 9日(金) JICA(中国研修生)受入
- 12月10日(土)「京都の森を守ろう」薪割り&ウオークを開催
- 12月11日(日)「オオクワガタの棲める森づくり」植樹祭(箕面国有林)
- 12月14日(水) 北山丸太展示会(審査会)
- 12月15日(木) 明治の森箕面自然休養林管理運営協議会(第21回例会)
- 12月16日(火) 北山丸太展示会表彰式
- 12月18日(日) 高台寺山国有林林相改善事業
- 12月22日(木) 磨き丸太まつり表彰式

* =ご意見・ご感想等のあて先= *
* * * * *
* kc_kyoto@rinya.maff.go.jp *
* * * * *
* 〒602-8054 *
* 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町102 *
* 京都大阪森林管理事務所 あて *
* TEL 075-414-9822 *
* FAX 075-432-2375 *
* * * * *

※購読の登録・解除は以下のサイトからお願い致します。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>